

令和2年度 春期企画展

ほとけさまと 動物たち

Buddhas with animals

A study of the design in art of Esoteric Buddhism:
the images from creatures

2020年
4月18日(土)
～7月5日(日)

会期中無休 ※期間中、一部展示替を行います

前期：4月18日(土)～5月24日(日)

後期：5月26日(火)～7月5日(日)

ぶつ ね ほん ず
国宝 仏涅槃図
平安時代 金剛峯寺



ゴールデンウィーク期間限定
4月25日(土)～5月10日(日)展示

みにきてね!



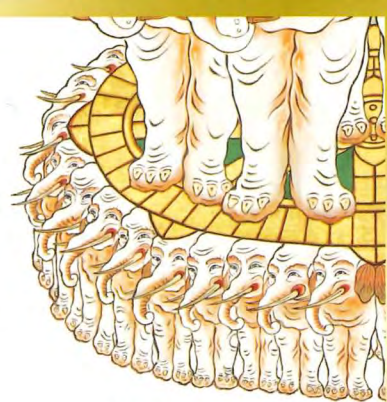
雨宝童子像 五大院より

国際博物館の日 協賛
5月18日(月)
無料拝観日

高野山霊宝館

KOYASAN REIHOKAN MUSEUM

古来より人々は、さまざまな動物たちと関わりながら生活してきました。信仰の世界においては彼らの、人間には無い能力に畏敬の念を含め、神仏の使い、あるいは乗り物などの役割を与えられ、神格化・仏格化されています。また多様な姿は、装飾デザインとしてもあらゆる場面で目にするかと思えます。本展では仏教・密教の世界にみられる身近な動物、日本にはいない動物、空想上の動物などを高野山に伝わる宝物を通じてご紹介します。



普賢延命菩薩像 西南院より

主な展示品

- | | |
|------|----------------------------------|
| 国 宝 | 金銀字一切経 平安時代／金剛峯寺 |
| 重 文 | 両頭愛染曼荼羅図 鎌倉時代／金剛峯寺〔前期〕 |
| 重 文 | 普賢延命菩薩像 鎌倉時代／正智院〔後期〕 |
| 重 文 | 舞楽装束類（天野社伝来）のうち蛭絵袍
室町時代／金剛峯寺 |
| 重 文 | 蝶形磬 鎌倉時代／親王院 |
| | 馬頭観音立像 江戸時代／金剛峯寺 |
| 初公開 | 清高稲荷社関係品（小祠、木札ほか）
江戸～明治時代／地藏院 |
| 同時開催 | 小特集「写真でみる高野山の登録有形文化財（建造物）」 |
- ※文化財の状況により展示内容が変更する場合があります。



雨宝童子像 五大院



重文 舞楽装束類（天野社伝来）のうち蛭絵袍 金剛峯寺



重文 両頭愛染曼荼羅図 金剛峯寺〔前期〕



重文 普賢延命菩薩像 正智院〔後期〕



重文 蝶形磬 親王院



重文 屏風本尊 竜光院



重文 高野大師行状図画 地藏院〔後期〕より

ミュージアム法話（お坊さんによる法話と展示解説）

5月9日（土）・6月20日（土）・7月11日（土）

いずれも13時より約45分間【予約不要、参加費無料（要拝観料）】

※イベントは変更する場合があります。

ミュージアムトーク（学芸員による展示解説）

4月29日（水・祝）・5月18日（月）

13時30分より約1時間【予約不要、参加費無料（要拝観料）】

【拝観料】———
一般 600円
高校生・大学生 350円（要学生証）
小学生・中学生 250円

※団体割引あり
※障害者手帳をお持ちの方（介護者1名を含む）は無料です

【開館時間】※入館は30分前まで———
11～4月 8:30～17:00
5～10月 8:30～17:30

【電車＋バス】———
南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅より南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

【自動車】———
大阪からは約2時間。国道170、371号を経由して橋本へ。橋本から国道370、480号を経由して高野山へ。無料駐車場あり。



次回展

夏期企画展

「如来-NYORAI-」（予定）

令和2年

7月11日（土）～
9月27日（日）

高野山霊宝館

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
TEL 0736 (56) 2029 <http://www.reihokan.or.jp/>